

6月 主題 「おもしろい」

『あなたがたの上に聖霊が降ると、あなたがたは力を受ける。』

新約聖書 使徒言行録 1章8節

「喜び合う力を育む」

先日(23日)に行われました保育参観日、子育て講演会には、ご多忙の中、多くの保護者の方々がご参加下さり、心より感謝申し上げます。当日は、園生活における子ども達の様子にも触れられて、子ども達の健やかな成長の姿を目の当たりにされたことでありましょう。

子ども達は、絶えず成長し、瞬時も止むことなくその成長は続けられています。時には、目にさやかに見える形で、あるいは驚きをもって発見するような変化の中で、子どもは成長しつつあることを知られます。心や魂の成長は、はっきりと見ることは出来ませんが、時折のしぐさや言葉の中で、感動をもって子どもの内面の成長にも気付くことが度々あります。彼らは、自分自身の道を自分自身の早さで進んでいきます。たとえ、兄弟と言えども同じ成長の仕方をするわけではありません。それぞれに独自性を持っています。私たち大人は、そのような子供たち一人ひとりの成長していく姿をしっかりと受け留めながら、彼らに良い方向付けを示していくことが何よりも大切なことではないでしょうか。

20世紀を代表する心理学者の1人にフランスの発達心理学者であったアンリ・ワロン(1879年~1962年)と言う人がいます。彼は精神科医であり、教育者でもありました。その彼が、このような言葉を書き残しています。

「喜びを分かち合う力を育てると言うことは、子どもが喜ぶことをしてあげる、と言うことだ」。

親子の愛着関係を育む上で大切なことは、子どもが喜ぶことを親が喜ぶことで、「喜びを分かち合う力」が育っていきます。親が子どもをあやし、喜ばせること。しかもそれを親自身が喜びとしていると言うこと。これが「喜びを分かち合う力を育てる」ことに繋がります。何も、親が子どもの言い成りになって、彼らを甘やかすことではありません。

子どもが親にくすぐられたり、いない・いないばあをしてもらったり、抱っこしてもらったりして、キャッキッと声を上げて喜び、親は子どもが喜ぶ姿を見て喜ぶ。この何気ない関わりこそ、子どもにとって最大の喜びとなっていくのです。

子どもは、自分をあやしてくれる親がそれを楽しみ、笑う自分を見て笑ってくれると、さらに喜びが増していきます。子どもは、こうした喜びを知ることで、他者と交わることの喜びを知るようになります。この感覚は、特に乳児期の後半から少しずつ育って行く、と言われていています。

ワロンは、丁寧に赤ちゃんが発育していくプロセスを研究し続けられました。その結果、人間は乳児期の前半に「気持ちが良いこと、楽しいことを与えられるとうれしい」と言う感覚を持つようになり、乳児期の後半になると「喜びを与えてくれる大人も喜んでいないと、楽しくない」と言う感覚を持つようになっていくと言うのです。

勿論、個人差があることは確かです。しかし大人が、いやいや抱っこしたり、あやしたりしても、赤ちゃんはあまり喜びを感じないことでしょう。反対に、大人が嬉しそうにあやしてくれると、大喜びをするようになります。乳児期後半になると「自分が笑うと、お母さんも喜んでくれる」と言うことが分かるようになり、それが「一緒に喜び合いたい」、「一緒に喜ぶともっと楽しい」と言う気持ちに繋がっていきます。これが「喜びを分かち合う」と言うことの出発点になるのです。

お互いに喜び合うことが、人間の最大の喜びであり、これが人間的なコミュニケーションの根源であります。この力は乳児期後半から育ち始め、幼児期に向けての子どもの成長において大きな力となっていくのです。

最後に、もう一つ付け加えるとすれば、喜びを分かち合う力が育てば育つほど、少し遅れるようにして悲しみや痛みをも分かち合う力が育っていきます。

悲しみを分かち合う力を意識的に育てるものではありませんが、子どもが喜ぶことを喜んであげ
る中で喜びを親子で共有することでしか育っていきません。そうした時間を最初は親子で、やがて先生
や友達と共有していく内に、悲しみや痛みを分かち合う力は育っていきます。隣人の心の痛みや、悲し
みを理解する「思いやり」は、共に喜び合うことを知って、初めて育って行くものなのです。

私たち職員は、いつも子ども達一人ひとりが、神さまの愛と恵みに包まれて、共に喜び合えることが
出来るようにと願っています。

行事予定

- 6月27日(金) 合同礼拝・誕生日会
- ◎ 7月 1日(火) プール開き
- ◎ 7月 2日(水) 英会話(ゆり組、すずらん組)
- ◎ 7月 2日(水) 第二回保護者役員会 19時～
- ◎ 7月 2日(水) 仮園舎設置事業開始(旧・由布院美術館跡地)
- ◎ 7月 3日(木) 合同礼拝(以上児クラス)
- ◎ 7月 8日(火) 湯布院中学生職場体験(～10日・木)
- ◎ 7月11日(金) 5歳児お泊り保育(～12日・土)
- ◎ 7月16日(水) 英会話(すずらん組)
- ◎ 7月17日(木) 避難訓練
- ◎ 7月25日(金) 夕涼み会…夕涼み会のご案内は、後日、配布致します。
- ◎ 7月29日(火) 合同礼拝・誕生日会
- 8月 6日(水) 英会話(ゆり組、すずらん組)
- 8月 7日(木) 合同礼拝
- 8月18日(月) **臨時特別休園**…仮設園舎への引越し



※ 保育園行事に参加される保護者の皆さまは、早めにご予定を入れて下さいますようお願い致します。

お知らせ

- ☆ 新しいお友だちを紹介します。宜しくお願い致します。
 - ・ ちゅうりっぷ組 野上 侑紗(のがみ ありさ)ちゃん
- ☆ 先日12日(木)～13日(金)に渡って、すずらん組とゆり組の園児たちが花の日訪問を行いました。訪問先の岩男病院やステーション虹では、子ども達がお爺ちゃんやお婆ちゃんと楽しい交流の一時を過ごしました。
- ☆ (社福) 聖愛保育園平成25年度決算報告書、並びに監事監査報告書を閲覧ご希望の方は、園ホームページ(湯布院聖愛保育園で検索して下さい)をご覧頂くか、事務室(小森園長)までお尋ね下さい。
又、園ホームページを更新しましたので、保育園の行事(運動会、保育参観日など)や子ども達の様子などを是非ご覧下さい。
- ☆ 7月に実習生が本園で実習致します。
将来牧師になる竹井 真斉(たけい しんさい)さん(東京神学大学院1年生)が、由布院教会と聖愛保育園で実習致します。期間は7月20日(日)～8月3日(日)迄。 宜しくお願い致します。
- ☆ 湯布院町内各教育機関において、人権教育総合事業「ステップ勇気づけ」の取り組みがなされており、今年度が最後の一年となりました。「ステップ勇気づけ」の啓蒙活動として、本園でも保護者の方々に、書物の貸出しを行っています。玄関に書物を置いてありますので、貸出しを希望される方は、各クラス担任までお知らせ下さい。
因みに、7月13日(日)は、「ステップ勇気づけの日」と定められています。

